

平成26年11月21日

大津市議会

議長 園田 寛 様

議会運営委員会

委員長 竹内 照夫

平成26年度 市議会の活性化に関する答申について

標記の件について、議会活性化検討委員会より、平成26年10月9日付けで議会活性化に関する検討結果の報告を受け、当委員会で協議した結果、別紙のとおり、とりまとめたのでここに答申します。

議会図書室の充実について

議会図書室の設置は、地方自治法により義務付けられているものの、全国の多くの自治体では有効な利活用ができておらず、形骸化しているのが実情であり、大津市議会も同様である。

このようなことから、議会活性化検討委員会では現状を改善すべく、議会図書室の整備充実及び活用の重要性について議員の共通認識を深めるとともに、政策形成や一般質問に「使える」議会図書室の実現を目指すべく、議員研修を実施し検討を進めてこられたところである。

当委員会における議論の結果、平成26年度においては、来年の改選に備え初当選議員向けの蔵書購入及び有料データベースの導入に向けた予算要求並びに来年度以降、司書機能の導入及び大学図書館との連携も視野に入れた検証・検討を進めていく方向で意見集約が図られたところである。

については、これらのことを踏まえ、更なる議会図書室の充実に向けた取り組みを進められたい。

以上